

■中国：2011年下半期の電力不足、全国で3,000万kW

中国電力企業連合会は2011年7月29日、2011年下半期（7～12月）の電力の需給状況について、需要増と新設火力の減少等により電力が不足する地域が一層拡大し、全国で3,000万kWが不足すると予測している。4月と6月に一部の省の卸電気料金が引き上げられたが、石炭価格の上昇によるコスト増分を賄うまでには至らず、石炭火力企業は依然として赤字経営を強いられており、石炭価格連動制を発動すべきであるとしている。